

# 平成28年度事業計画書

特定非営利活動法人秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会

## 1 事業実施の方針

農山漁村地域におけるグリーン・ツーリズム活動を通じて、地域社会のコミュニティ維持を支援する。また、気軽にグリーン・ツーリズム体験ができる場を会員と共に提供し、農山漁村地域へのファンを増やすとともに、グリーン・ツーリズム活動への理解の拡大とファンと一緒に活動する環境づくりを進める。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	(D)受益対象者の範囲 (E)予定人数	事業費の予算額 (単位：千円)	
グリーン・ツーリズム活動を通じた農山漁村地域の活性化に資する事業	①グリーン・ツーリズム花まるっ大学の開催を通じたグリーン・ツーリズムの指導・普及	(A)全体講義：年3回(7月～翌年2月のうち)、個別指導：随時、技術継承情報交換：随時 (B)県内2ヶ所 (C)6人	(D)一般県民 (E)50人	2,880千円	
	②グリーン・ツーリズム体験講座(ここから秋田)の開設	(A)月1回(7月～翌年3月) (B)全県域 (C)10人	(D)関心のある県民 (E)50人	35千円	
	③本協議会ホームページの維持	(A)通年 (B)インターネット上 (C)2人	(D)一般県民 (E)不特定多数	300千円	
	④ふるさと秋田応援事業	1)「秋田グリーン・ツーリズムサポーター(仮称)」の育成	(A)6月～1月 (B)全県域 (C)2人	(D)一般県民 (E)60人	1,000千円
		2)「農村の魅力体感ツアー(仮称)」の実施	(A)7月～11月 (B)全県域 (C)2人	(D)一般県民 (E)不特定多数	1,000千円
⑤農村での交流拡大ブラッシュアップ事業	(A)通年 (B)全県域 (C)2人	(D)一般県民 (E)不特定多数	900千円		
アグリビジネス起業支援に関する事業	①教育旅行への受入対応	(A)通年 (B)全県域 (C)2人	(D)関心のある県民 (E)不特定多数	80千円	
会員間の相互交流に関する事業	①実践者連絡会議の開催	(A)年1回 (B)県内1ヶ所 (C)2人	(D)会員及び東北管内の関係者 (E)100人	80千円	

助言・政策提言に関する事業	①関連事業への助言・提案	(A) 通年 (B) 県内 (C) 1人	(D) 一般県民 (E) 不特定多数	5千円
その他、目的を達成するための事業	①グリーン・ツーリズムPR用オリジナル資料の検討	(A) 通年 (B) 県内 (C) 2人	(D) 関心のある県民 (E) 不特定多数	5千円
	②イベント等での農産物の直売	(A) 通年 (B) 県内 (C) 10人	(D) 関心のある県民 (E) 不特定多数	5千円
事業費の予算額合計				6,290千円

## 【事業内容の説明】

<グリーン・ツーリズム活動を通じた農山漁村地域の活性化に資する事業>

### ①グリーン・ツーリズム花まるっ大学を通じたグリーン・ツーリズムの指導・普及

- ・全体講義：年3回（1回は現地で実施。残り2回は遊学舎で実施。）  
新規入会者は、1回以上受講してもらう。
- ・個別指導：随時  
アドバイザー・理事を中心に、専門分野に特化した講師を招へいする。  
各種法規制の改正状況を調査し、会員へ周知する。
- ・技術継承情報交換：年1回程度  
農村地域にある食・暮らしの知恵などの技術を、習得したい人と伝えたい人の情報交換の場をホームページに設置し、情報提供された内容をもとに講習を企画・実施する。
- ・会報の発行。

### ②グリーン・ツーリズム体験講座（ここから秋田）の開設

- ・「ここから秋田」の定期開催  
月1回程度、会員主管による体験講座を継続して実施する。

### ③本協議会ホームページの維持

- ・レンタルサーバーの設置。
- ・「110万アクセスありがとうキャンペーン」の実施。  
アンケート付きのプレゼント企画を実施する。

### ④ふるさと秋田応援事業 ※秋田県受託事業

- 1) 「秋田グリーン・ツーリズムサポーター（仮称）」の育成  
大学生や留学生といった若い世代に、農村体験や受入地域住民との交流を通じて本県の農業や地域の現状を理解してもらう研修を実施する。その受講生は、本県の農村を自身の実体験を基にPRできる人材として育成する。  
将来的に、受入地域における県外からの修学旅行生等の受入時の指導補助や、外国人への通訳など地域貢献できる場面を創造する。  
育成した人材は、「秋田グリーン・ツーリズムサポーター（仮称）」として登録し、要請のある受入地域へ派遣できるようにする。
- 2) 「農村の魅力体感ツアー（仮称）」の実施  
都市部（主に秋田市）に住む県民を対象に、農村体験ツアーを企画・運営し、都市部と中山間地域の交流人口の増加を図る。  
この交流により、県民等に中山間地域が有する公益的な価値への関心を高め、地域が抱える問題や発展への理解の醸成を図る。

## ⑤農村での交流拡大ブラッシュアップ事業 ※秋田県受託事業

- ・GT実践者の既存メニューの磨き上げ・新規サービスの商品化のための専門家派遣。
- ・Webにおける掲示。等

### <アグリビジネス起業支援に関する事業>

#### ①教育旅行への受入対応

- ・安全講習の実施：各地域協議会単位で開催してもらうことを基本とし、未受講をなくすために、受講を呼び掛ける。協議会は、秋田県と連携し、受講内容の確認をし、質の向上を目指す。
- ・PR用データの収集と各受入協議会におけるPR手法の相談。

### <会員間の相互交流に関する事業>

- ・北東北グリーン・ツーリズムネットワーク情報交換会の開催（当番県：秋田県）。
- ・会員の資質向上調査の実施  
予定：施設におけるwi-fi導入、クレジットカード決済の可能性等について
- ・会員の訪問研修の実施

### <助言・政策提言に関する事業>

- ・各種会合への出席。
- ・会員が企画するイベント等への後援、周知。

### <その他、目的を達成するための事業>

#### ①グリーン・ツーリズムPR用オリジナル資材の検討

- ・環境保全活動とPR活動を兼ねた活動を推進するため、PR用オリジナル資材の制作を検討し、会員とともに試作する。

#### ②イベント等での農産物の直売

- ・グリーン・ツーリズムを効果的にPRできるイベントを精査し、会員と共にイベント等へ出展する（主に秋田県内で開催されるイベント等）。